

市町村等	令和2年度の活動実績			今後の方向性 構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
岡谷市	<p>【水質保全】 【生活排水対策の推進】 ①水環境に配慮した生活行動の推進 ・「下水道の日」に合わせ「広報おかや9月号」への下水道の正しい使い方や早期接続依頼について ・小学校4年生に対し授業の一環として、下水道の仕組み、役割等について「岡谷市職員出前講座」の実施 ②下水道供用区域内における下水道への接続促進 ・未接続家屋への接続依頼、各戸訪問及びチラシ配布 ・排水設備融資斡旋 【廃棄物処理による処理】 ③〔不法投棄等による水質汚濁の防止〕(随時) ・不法投棄の多発箇所に啓発看板を設置 ・市報に不法投棄防止の啓発記事を掲載 【湖沼の対策】 ④〔手作業によるヒシ除去作業、除去したヒシの堆肥化〕(令和2年7月11日中止予定) ・諏訪湖漁業協同組合、環境市民会議おかやとの共催により開催。 諏訪湖の水質汚濁防止と諏訪湖に対する浄化の意識の高揚を目的に、市民・事業者・市が相互に連携を図り、ヒシの除去を行う。 ⑤〔諏訪湖岸に打ち上げられたごみの除去〕 ・諏訪湖一斉清掃 年2回(令和2年5月24日(コロナのため中止)、10月18日) 【工場・事業場排水対策】 ⑥ 排水規制 ・グリーストラップ使用状況立入検査 ⑦ 汚濁負荷量規制 ・特定事業場立入検査 【市街地対策】 ⑧ 〔不法投棄やごみのポイ捨て防止のための啓発〕(随時) ・③と同様 【流出水対策】 ⑨ 〔市街地対策〕 ・道路面の清掃 ・道路側溝・水路等の清掃 ⑩ 〔農地対策〕 ・環境保全型農業の継続<通年> ・有機 JAS の継続<通年> 【公共用水域の水質監視】 ⑪ 〔水質検査〕 ・地下水調査(10月下旬～11月上旬) ・諏訪湖及び天竜川流入河川水質調査(2月中旬) ⑫ 〔油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導〕(随時) ・流出事故発生時に流出元を調査し、被害拡大と今後の事故防止のための指導を行う。 ・市報やパネル等で流出事故防止の記事を掲載し、市民の意識の高揚を図る。</p>	<p>①水道課下水道担当 ②水道課下水道担当 ③環境課職員 ④市民 ⑤市民 ⑥水道課下水道担当 ⑦水道課下水道担当 ⑧環境課職員 ⑨職員 ⑩ ・環境保全型農業の継続 栃久保耕作組合 2名(うち1名は H29 年度から有機 JAS 継続) ⑪環境課職員、委託業者 ⑫環境課職員</p>	<p>①接続促進のための家庭訪問、諏訪湖浄化に関する下水道の正しい使用方法などを PR することより、諏訪湖の環境改善に尽力。 ② ①と同様 ③ 広報誌掲載 1 回 公共施設への啓発パネル設置 不法投棄多発地帯に看板設置 ○10/12～10/18 レイクウォーク岡谷において「岡谷環境パネル展」を実施し、レジ袋有料化、海洋ごみ問題等に関する啓発を行った ○レジ袋有料化、海洋ごみ問題等に関する番組を作成し、行政チャンネルにて放送した ④7/11 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止 ⑤5/2 は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ボランティアを募集しての活動は中止。環境課職員のみで実施 環境課職員 8 人参加 回収量 50 kg 10/18 は新型コロナウイルス感染症への感染対策を行いながら実施した。 参加者 700 人 回収量 284 kg ⑥ ①と同様 ⑦ ①と同様 ⑧ ③と同様。 ⑨道路路面の清掃:0m 道路側溝、水路等の清掃:市発注が 300m、各行政区が 10,000m ⑩ ・環境保全型農業の取り組みが継続し、対象面積が微増した。 ・畑作で有機 JAS の取り組みを継続することで、近隣農業者に環境にやさしい農業の意識付けができています。 ⑪地下水調査:令和2年11月に実施。新たに基準を超過した箇所はなかったが、来年度も継続して、実施する。 令和3年2月 河川調査:4河川を調査(2月第3週実施予定)。 ⑫流出事故が発生し原因者が判明した場合には、今後の事故防止のために指導を行った。また、広報誌への啓発記事掲載(1回)、公共施設への啓発パネルの設置を行うことで、事故防止を図った。</p>	<p>諏訪湖の環境保全に係る取組は様々なものがありますが、実際に水質の改善に取り組むだけでなく、皆さんに諏訪湖の現状を知ってもらうことが重要と考えます。</p>

市町村等	令和2年度の活動実績			今後の方向性 構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
岡谷市	<p>【生態系保全】 【多様な生育・生息基盤の創出】 ①〔間伐を中心とした森林整備〕 間伐、作業道整備 時期：4月～3月 【水生動植物の管理】 ②〔アレチウリ駆除（湖周、流入河川）〕 ・ヒシ除去と同時にアレチウリを駆除 ・NPO 法人天竜川ゆめ会議主催のアレチウリ駆除に協力 ・アレチウリ駆除活動を行う団体へ補助。</p>	<p>①岡谷市、新倉山復旧協議会、山栄建設、飯森林業、中央緑化 ②市民</p>	<p>①間伐の実施により、下層植生が生え、表土の流出が抑えられる。このことから、森林の土壌が健全に保たれ、雨水の浸透量や保水量も多くなるため、水源かん養機能が維持、増進される。 ② ○5/24 実施の環境課職員による清掃活動と同時にアレチウリの駆除を実施。 ○岡谷子どもエコクラブにおいて、学習会を実施。 ・アレチウリ駆除活動を行う団体へ1件補助</p>	
	<p>【湖辺面活用・まちづくり】 ◇諏訪湖周サイクリングロードの整備 ・岡谷市管理区間であるI区間の整備（R2年6月～R3年3月まで） ◇諏訪湖周サイクリングロード検討会議の開催 ・サイクリングロードの計画にあたり詳細内容を協議</p>	<p>・長野県・諏訪市・岡谷市・下諏訪町等 延べ100名程度</p>	<p>・諏訪湖周サイクリングロード担当区間の整備（R2.11.4 一部区間（約460m）の供用開始） ・関係機関との協議調整を長野県・諏訪市・岡谷市・下諏訪町の合同で行い、公安協議、河川法・兼用協定対応等を行う。</p>	
	<p>【調査研究・学びの推進】 学びの推進 ◇諏訪湖に関する学習活動の推進 ・環境セミナー ・岡谷子どもエコクラブ ・岡谷市職員出前講座</p>	<p>市民 岡谷子どもエコクラブ参加者 市民 環境課職員、環境市民会議 おかや役員 環境課職員</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止 ○「下水処理施設を見に行こう！」で、クリーンレイク諏訪を見学し、下水処理などについて学習する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。なお、下水処理の方法などについての資料を作成し、参加者へ送付した。 ○「諏訪湖の環境を学ぼう！」で、諏訪湖におけるヒシ繁茂の現状やアレチウリなど特定外来生物についての学習を実施（7/18） ・「水生生物観察会」で水生生物の分類による水質状況の学習を実施予定だったが、天候不良により中止（8/1）なお、横河川の生物と水質のかかわりについての資料を作成し、参加者へ送付した。 ・今年度は未実施 ○レイクウォーク岡谷において、「おかや環境パネル展」を実施（10/12～10/18） レジ袋有料化、海洋ごみ問題等に関する展示を行い、来場者への啓発活動を行った。 ○レジ袋有料化、海洋ごみ問題等に関する番組を作成し、行政チャンネルで放送した。</p>	
諏訪市	手作業によるヒシ除去作業（7/28）	市職員4名	・新川河口にて職員のみで陸上からの作業を実施 除去量 30.5kg	<p>・今年度は、新型コロナウイルスの影響で、様々な活動が中止や規模縮小となり、思うようにいかなかった。 ・取組については、これからも継続して実施していく。</p>
	除去したヒシの堆肥化	諏訪湖浄化推進和限	除去量少なかったため未実施	
	全市一斉清掃（5/24、10/18）	市内中学生、市民、各種ボランティア、諏訪市衛生自治連合会、市職員ほか	諏訪湖畔、上川、市内各地区ほかで実施。 ※5/24はボランティアを募っての一斉清掃は中止。各地区での清掃は各地区の判断としている。生活環境課職	

市町村等	令和2年度の活動実績			今後の方向性 構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
諏訪市			員のみで上川沿いのごみ拾いを実施。 5/24 ごみ拾い 職員 10名参加 可燃ごみ 26.9kg 不燃ごみ 1.5kg 10/18 一斉清掃 24団体 658名参加 可燃ごみ 2,270kg 不燃ごみ 74kg	
	諏訪湖浮遊物除去(8/28、10/18)	NPO 法人諏訪市セーリング協会、市職員	8/28 湖畔公園沖 職員 7名参加 ※住民からの苦情を受けて実施。ヒシが繁茂しているため、浮遊ごみがみんなヒシに引っかかってしまい、目に余る状況になっていた。 10/18 ヨットハーバー付近、舟渡川河口ほか セーリング協会、職員 21名参加 可燃ごみ 140kg 不燃ごみ 18kg	
	不法投棄パトロール及び回収(通年)		市内流入河川、諏訪湖畔ほか 1月末現在 69回実施 可燃ごみ 573kg 資源物 135kg 処理困難物 11個	
	不法投棄防止啓発(通年)	市民	啓発用のぼり旗、看板の配布ほか 1月末現在 のぼり旗 214枚 看板 23枚配布	
	市内河川水質検査(年2回)		市内 5河川(6項目調査)及び市内 2河川(10項目調査)	
	油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導(通年)		1月末現在 油流出 13件 その他 4件	
	アレチウリ駆除(5/24、6/20)	市職員	5/24 中止 6/20 上川右岸 職員 10名 40kg	
	環境紙芝居の実施(10月～)	市内全 13 保育園の園児、保育士、市職員	諏訪湖浄化ほかの環境問題をテーマとした紙芝居を実施 1月末現在 12園 502人	
	環境パネル展示	市庁舎来庁者 すわっチャオ利用者	6/1～6/8、2/24～3/5 市庁舎ロビー 10/19～11/1 すわっチャオ ※環境フェア中止の代替として実施	
	○小中学校図書館での環境図書コーナー設置(6月)	小中学校児童・生徒	環境月間期間中、市内 8 小中学校で実施 ※新たな取組ではなく、平成 30 年度からやっていたが掲載していなかった。	
	諏訪湖浄化対策連絡協議会(諏訪圏 6 市町村で構成)の事務局運営(通年)	諏訪圏 6 市町村民、各種団体、6 市町村職員ほか	①LCV-FM、LCV チャンネルでの諏訪湖浄化啓発CM放送 ②諏訪湖浄化学習会 中止 ※2/4 に内部の学習会として実施予定であったが、新型コロナの影響で中止とした。 ③各専門部会において、諏訪湖及び諏訪湖流入河川の水質浄化に向けた取組実施	
	諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会	市民、観光業・漁業・飲食業等関係者	・諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会分科会において諏訪湖に流入する河川の水辺利用に向けて現地確認をおこなった。 ・下諏訪町境から諏訪湖ヨットハーバーまでのエリアを中心に、水辺空間の活用方法について、民間主導で検討。	・構成員から頂いたアンケートをもとに協議会を開き今後の水辺利用について方向性を決定していきたい。
	諏訪湖周サイクリングロードの整備 →管理区間全4区中の1区間の整備工事を実施する	施工業者1社ほか	計画に沿い D51 周辺の1区間(780m)を竣工	

市町村等	令和2年度の活動実績			今後の方向性 構成員へメッセージ等																		
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容																			
茅野市	河川水質調査 ・茅野市内河川 11 地点 10 項目 年 1 回(5 月) ゴルフ場農薬の水質調査 ・茅野市内 5 ゴルフ場、年 2 回実施 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ゴルフ場名</th> <th>5 月</th> <th>10 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三井の森蓼科ゴルフ倶楽部</td> <td>9 項目</td> <td>9 項目</td> </tr> <tr> <td>フォレストカントリークラブ三井の森</td> <td>15 項目</td> <td>12 項目</td> </tr> <tr> <td>蓼科高原カントリークラブ</td> <td>11 項目</td> <td>16 項目</td> </tr> <tr> <td>蓼科東急ゴルフコース</td> <td>9 項目</td> <td>17 項目</td> </tr> <tr> <td>鹿島南蓼科ゴルフコース</td> <td>2 項目</td> <td>9 項目</td> </tr> </tbody> </table>	ゴルフ場名	5 月	10 月	三井の森蓼科ゴルフ倶楽部	9 項目	9 項目	フォレストカントリークラブ三井の森	15 項目	12 項目	蓼科高原カントリークラブ	11 項目	16 項目	蓼科東急ゴルフコース	9 項目	17 項目	鹿島南蓼科ゴルフコース	2 項目	9 項目	検査は全て業者に委託	検査結果の詳細は茅野市ホームページに掲載	
	ゴルフ場名	5 月	10 月																			
三井の森蓼科ゴルフ倶楽部	9 項目	9 項目																				
フォレストカントリークラブ三井の森	15 項目	12 項目																				
蓼科高原カントリークラブ	11 項目	16 項目																				
蓼科東急ゴルフコース	9 項目	17 項目																				
鹿島南蓼科ゴルフコース	2 項目	9 項目																				
外来植物除去 ・オオハンゴンソウ、オオキンケイギク、アレチウリ等の除去作業 実施(通年) ・駆除方法などを市ホームページ及び広報ちので周知 ・特定外来植物防除の啓発チラシを 区・自治会へ回覧	市民団体、ボランティア	毎年 1,500kg を目標とする。																				
下諏訪町	以下<*>は下諏訪町湖浄連の活動を支援:団体事務局 <※>は長野県ボート協会の活動を支援:団体事務局 1 湖岸清掃:4 月～3 月(9 回)<*> 毎月、下諏訪町内の指定した区域で、諏訪湖岸のごみ拾いを行う。 町による町内一斉清掃活動を5月、10 月に実施。【4月、5月、8月の花火大会後の清掃は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 2 水辺のごみ調査:4 月～11 月(5 回)<*> 湖岸清掃に合わせて、拾ったごみの種類と量を記録する。【4月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 3 アレチウリの除去作業:4 月～9 月(4 回)<*> 湖岸清掃に合わせて、侵略的外来種であるアレチウリの除去を行う。【4月、5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 4 講演会の開催<*>【新型コロナウイルス感染症対策のため講演会は中止】 湖浄連設立40周年記念パネル展を開催(1/26～1/31) 5 小学生に対する環境学習<*>【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 6 諏訪湖クリーン祭の開催:8 月 22 日 <*> 新型コロナウイルス感染症対策のため、当初の予定を変更し、「諏訪湖クリーン大作戦」と題して湖岸清掃を主としたイベントを開催 7 夏休み親子体験教室「諏訪の湖[うみ]には魚多し!」 開催日時:令和2年8月6日(木) 午前9時 30 分から 12 時 諏訪湖では古来より様々な方法で漁が行われてきましたが、その漁法は近年では失われつつあります。下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館では、諏訪湖の伝統的な漁法を伝承していくため、諏訪湖漁業協同組合の監修及び協力により「大四手網」を設置するとともに、活用を通じ漁業への理解及び漁師との交流を図ります。 8 広報誌(9月号)に接続促進記事の掲載 ・未接続家屋へのチラシ配布(通年) ・特定事業場及びその他事業場への立入水質検査 50 事業場 9 諏訪湖岸の芝等の管理 4月～12月(年4回実施)	1・2・3・4 下諏訪町民、湖浄連会員等 6 下諏訪町民、湖浄連会員、各種団体等 7 親子3組(9人)、諏訪湖漁業協同組合員 8 町 9 町、シルバー人材センター、委託業者	1 ごみを拾うことで諏訪湖に漂着したごみが減り、環境美化及び景観の保持につながった。 【活動実績】可燃物670kg、不燃物190kg 計860kg (R3.2月現在) 2 諏訪湖のごみの傾向を把握し、今後の浄化活動につなげていくための資料となった。 3 外来種を除去することで在来種を守り、生態系の保全につながった。 4 パネル展にて諏訪湖と湖浄連の変遷を紹介し、諏訪湖浄化と湖浄連の歴史に理解を深めてもらう機会となった。 6 幅広い世代の人に湖岸清掃に参加してもらったことで、諏訪湖に関心を持ってもらう機会となった。当日は 350 人が参加し、60kg のごみを収集。 7 大四手網の操作及び投網の体験(講師:漁協)を通じ、魚を獲る方法も、季節・種類・場所等により様々あったことを知る。又諏訪湖には多種多様な魚が生息していること、諏訪湖の魚を護り育てていることを学ぶとともに、湖とふれあう場とする。 8 新規接続者 4 件 9 湖岸通りの芝刈りは、県との協定では年2回実施となっているが、維持管理方法の見直しにより、H29年度	1～6 町では、下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会(湖浄連)の活動を支援しており、今後も湖浄連を始めとする各種団体と連携して、諏訪湖浄化に取り組んでいきたいと思ひます。 7 「諏訪湖と人々の暮らし」をテーマに活動している諏訪湖博物館では、今後も各種団体等と連携し、各種事業の展開を図っていきたく思ひます。																		

市町村等	令和2年度の活動実績			今後の方向性 構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
下諏訪町	<p>10 教室名:みずべフィットネス 湖畔の健康スポーツゾーンに整備された屋外健康器具15基を使った健康講座 ・第1期(4月～6月)中止 ・第2期(9月～11月)全6回</p> <p>11 フォロー講座:月いちウォーキング インターバル速歩講座、みずべフィットネスの卒業生対象の講座 (6月～1月 7回 残り2回を予定)</p> <p>12 砥川ニセアカシア除伐・土手草刈り作業(6月13日・10月3日) 【6月13日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 【10月3日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】</p> <p>13 諏訪湖岸の街路灯の更新及び足下灯の設置 ・街路灯(29基) 区間:砥川橋から十四瀬川橋 8基(6月～10月) AQUA未来先からハーモ美術館 21基(2月～3月) ・足元灯(66基) 区間:高浜交差点から高木運動公園前(2月～3月)</p> <p>14 諏訪湖周サイクリングロード検討会議の定期開催(通年)</p> <p>15 下諏訪ローイングパークの活用 令和元年度に、諏訪湖活用拠点(水上防災拠点・艇庫)と位置付け整備した下 諏訪ローイングパークを活用し、災害時への備えと、16・17のボートやカヌーを はじめとする水上スポーツイベント事業等を進める。</p> <p>16 各種競技会・体験会等の開催 (1)5/9、10(土・日) 第43回信毎諏訪湖レガッタ・第21回全国ナックルフォア 大会 ※新型コロナウイルスの影響により中止 (2)9/13(日) 第39回下諏訪レガッタ (3)10/17(土) 諏訪湖でカヤック体験会 ※荒天により中止 (4)11/7,15,21 レガッタ・ボート体験会</p> <p>17 10/8(木)新入職員ボートモニター研修会 ※台風接近の影響により中止</p> <p>18 東京オリンピック・パラリンピックボート競技事前合宿誘致 通年</p> <p>19 手作業によるヒシ除去(ビジョン推進会議が実施した作業への参加) 7月<※> 20 手作業によるヒシ除去(下諏訪ローイングパーク) 8/9<※></p> <p>21 その他の水草の除去(下諏訪ローイングパーク) 8/25～8/29<※></p> <p>22 平成27年より諏訪湖畔に位置する赤砂崎公園においてイルミネーション実施。 今年度は、新型コロナウイルスの影響により、例年どおり飲食スペースとイルミネー ション、各種イベントを開催する予定であったが中止となったが、下諏訪商工会議 所と連携して感染予防をとったドライブインシアターを開催した。</p>	<p>10・11 下諏訪町民</p> <p>12 砥川を愛する会会員、地 元住民、社中学校生徒、行 政職員(町、県)</p> <p>13・14・15 町</p> <p>16 (2)県内外 約60クルー (3)参加予定者数 15名 (4)下諏訪町民を主とした諏 訪付近の住民</p> <p>17 下諏訪町役場、諏訪信用 金庫新入職員 24名</p> <p>18 町、長野県観光課スポー ツコミッション担当</p> <p>19 協会役員 1名 20 協会役員、地元高校ボー ト部員 約100名 21 協会役員、水草刈り取り 業者</p> <p>22 装飾ボランティアスタッフ、 作品出展者(中止) ドライブインシアタースタッフ (実施)</p>	<p>から芝刈り実施回数を4回に増やし、より良い維持管 理に努めている。</p> <p>10 3か月間講座により、継続的な運動方法を習得し、 日々の健康づくりに繋げた内容とした。教室日以外で もご自身による諏訪湖畔でのウォーキングや筋力トレ ーニングに取り組む姿があり、コロナ禍で健康づくりに 意識高くなった昨今において、重要な役割を果たす 事業である。屋外活動ということもあり、with コロナ時 代の健康づくりの拠点として、利用の拡大を促進す る。</p> <p>11 令和3年1月までに104名の参加があり、過去の 教室参加者のフォローを行っている。5年以上前の教 室参加者から直近の参加者まで、コロナ禍の制限も あるが、共に励む仲間がいることで運動継続のモチベ ーション維持に繋がっている。</p> <p>12 計2回の活動を予定したが、団体での実施は中止。 ※行政職員(町、県)のみで対応(参加者縮小)。</p> <p>13・14 やすらげる水辺空間の創出</p> <p>15 令和2年4月供用開始。</p> <p>16(2)下諏訪レガッタでは、コロナの影響もあり例年より 出漕クルーが少ない中での開催となったが、参加者 の健康増進、諏訪湖への関心を増進するきっかけと なった。 (4)レガッタ・ボート体験会では、参加者が諏訪湖に 親しみきっかけとなった。</p> <p>17 ボート競技の特性をいかしチームビルディングに役 立てる人材育成研修会開催を前年に引き続き計画</p> <p>18 大会の開催が1年延期された影響を注視しながら継 続</p> <p>19・20・21 ヒシや水草の除去により、腐敗による環境悪 化を防ぐとともに、ボートの航行への障害を排除し、湖 辺面の活用に繋がった。</p> <p>22 ドライブインシアター来場者 約500人</p>	<p>10・11 ウォーキングコース、ジ ョギングロードもメンテナンス がされ、フットライトが新たに 整備された環境となっている。 引き続き多様なライフス タイルに適応する環境が整 備され、諏訪湖畔に繰り出 す方々が増えるタイミングを 逃すことがないよう、関係機 関と連携していきます。</p> <p>12 諏訪湖へ流入する砥川を きれいに保つことで、諏訪湖 美化へつながること、また地 元中学生とともに活動を行う ことで、中学生への環境保 全意識の醸成にもつながる と考えています。</p> <p>17 令和3年度以降も継続し て実施予定</p> <p>18 ボート競技の事前合宿の 際には、本番に近い環境の コースを設営するため、下諏 訪町高木付近のヒシを除去 する必要がある。</p> <p>19・20・21 漕艇場内の水草が 異常に繁茂するようになって きており、その除去はボート 関係者や下諏訪町だけで は不可能になってきている。 長野県や、その他諏訪湖に 関係する皆様のご理解とご 協力をお願いしたい。</p> <p>22 地域住民・地元企業をは じめ地域に暮らす様々な人 と地域の宝物である諏訪湖 を様々な切り口で利活用の</p>

市町村等	令和2年度の活動実績			今後の方向性 構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
下諏訪町	23 不法投棄パトロール及び回収(通年) 24 河川水質検査(年4回)及び地下水水質検査(年1回) 25 油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導(随時)	23 町 24 町、委託業者 25 町	23 年間を通じて諏訪湖畔及び町内流入河川を含む町内全域のパトロールとごみの回収を行い、環境美化及び景観の保持につなげた。 24 年4回の町内河川9箇所(6項目)の水質検査及び年1回の地下水5箇所(3項目)の水質検査を実施した。 25 油類の流出事故が発生し、原因者が判明した場合には、今後の事故防止のために指導を行った。	可能性を実現していくものです。また本事業をきっかけに自発的・定期的に水辺の利活用を行える人材の育成も見据えて活動をします。
富士見町	1 アレチウリ除去作業(宮川)の実施(8月) 2 河川水質調査 4地点(1河川) 年2回	1 12名 環境衛生自治会連合会 廃棄物減量等推進協議会 (クリーンアップふじみ) 2 町・委託業者	1 毎年作業を継続して実施。町内ではアレチウリは増加傾向であるが、宮川については減少傾向となっている。 2 町内河川の水質検査 5検査項目を実施	
原村	・オオハンゴンソウ除去作業(7月) ・河川水質検査 主要河川 5河川/5か所(年2回) 8検査項目を実施 河川等 6地点/6か所(年2回) 8検査項目を実施 河川等 3地点/3か所 8検査項目を実施 中央高原 1地点/1か所(年2回) 8検査項目を実施	・オオハンゴンソウ除去参加6名 (参加者のうち職員3名) ・河川水質検査 委託業者	・オオハンゴンソウ除去は、本年度もボランティアを募集し実施。170kgを除去した。 ・水質検査は村内計27か所(8項目)を検査した。	